



志高く！

教育目標
「志高く 遅しく 切り拓く」
生徒会スローガン
「麻生中ABCD+」
「考・動・皆・志」

◆麻生中学校だより◆
Tel 80-8070
Fax 77-0840
<http://www.sopia.or.jp/n-asojh/>
行方市南327の3
令和3年3月12日発行
令和2年度 第30号

◆第9回卒業証書授与式◆



3月11日（木）、「麻生中学校第9回卒業証書授与式」を挙行了しました。今年度、巣立っていった93名の卒業生は、終始すばらしい態度で式に臨み、我々職員はもとより、オンラインにて教室で式の様子を視聴していた後輩達に、中学校生活最後となる輝かしい後ろ姿を見せてくれました。以下に、卒業式式辞（※紙面の都合上、所々割愛してあります。）を掲載します。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。卒業証書を受け取る皆さんの姿からは、中学校三年間、義務教育九年間の学びを得て、立派に成長した自信と誇りが感じられました。皆さんは本校第九期の卒業生として、麻生中学校の歴史に確かな足跡を残してくれました。皆さんの学年は、「やる時はやる」という強い意志と意欲にあふれていました。授業中も休み時間も、行事の時も、そして部活動でも、いつも学校中に、明るく元気な皆さんの声が響いていました。特に体育祭や友輝祭においては、一人一人が熱い思いをもって、仲間とともに一生懸命取り組み、すばらしい成果を残してくれました。そして、その姿はいつも輝いていました。

「コロナ対策の中、与えられた条件のもとで最高のものを創り出す」と、何事にも前向きに挑戦する様子は、麻生中生としてのプライドを示すものであり、「志高く 遅しく 切り拓く」という本校の教育目標を後輩たちにつなぐものでした。

今もなお、世界中が新型コロナウイルスに翻弄されています。しかし、「ピンチはチャンス！」とも言われます。見方を変えれば、今回の出来事は、新しい時代への変革を加速するものかもしれません。今回の経験は、皆さんの今後の人生において、大きな学びとなることでしょう。そして、その学びは、皆さんの人間としての幅を広げてくれるはずです。

これから先、順調な時でも侮らず、逆境にあっても焦らず、常に前を向き、一步一步着実に歩みを進めていくことを願っています。どうか、感謝の気持ちを忘れず、人の痛みを感じ取れる「豊かな感性」と、冷静に考え行動できる「本物の知性」を持ち続けてください。それが、皆さんの輝く未来へのパスポートです。

ご来賓の皆様、本日は、ご多用の中、ご列席を賜りまして、誠にありがとうございます。こうして私たちと共に卒業を祝っていただけますことを、心より感謝申し上げます。保護者の皆様、三年前の入学の日を思い浮かべますと、心身ともに、たくましく成長した我が子の姿に喜びもひとしおかと存じます。お子様の成長に合わせて、まさに、一喜一憂した三年間だったのではないのでしょうか。今、確かなことは、子供たちが、自分が求める未来に向かって、自分の足で歩き出そうとしていることです。卒業する子供たちが生きるこれからの時代は、変化の激しい、混沌とした時代になることが予想されます。しかし、どのような困難な時であっても、本校で学んだ事を基に、これからの人生を力強く生き抜いてくれるものと、信じております。この三年間、本校の教育にお寄せくださいましたご協力とご支援に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

卒業生の皆さん。卒業式のことを、外国ではコメンズメント（commencement）と呼ぶことがあります。コメンズメントの語源をひもときますと、「新しいことを始めること」とあります。本日の卒業式が、卒業生の皆さん一人一人にとって、輝かしい人生の新たな第一歩となることを祈念し、式辞といたします。

